

平成30年度  
経営発達支援事業実施報告書

平成31年3月26日



志賀町商工会

**評価基準**

- A：目標を達成することができた。（100%以上）
- B：目標を概ね達成することが出来た。（80%～99%）
- C：目標を半分程度しか達成することができなかった。（30%～79%）
- D：目標をほとんど達成することができなかった。（30%未満）

実施内容	評価・成果・課題																
<p><b>I. 経営発達支援事業の内容</b></p> <p><b>1. 地域の経済動向調査に関すること【指針③】</b></p> <p>・平成29年度に管内小規模事業者の全体的な景況動向を調査、原子力発電所立地による需要がある地域内特有の景況動向を把握、分析した。</p> <p>当該調査は管内全小規模事業者を対象とした大規模なものであるため、5年に1回程度の実施とし、平成30年度は実施しなかった。</p> <p>・管内経済動向については、巡回、窓口指導時のヒアリングより、上記調査結果から大きな変動は見られなかった。</p> <p>・全国商工会連合会が実施する「小規模企業景気動向調査」の調査結果を会員事業所に対し会議、巡回時に報告した。</p> <p>・本会が事務受託している志賀町商業振興協同組合（志賀スタンプ会）が管内全世帯を対象に「ICカードによる商業と行政の連携事業および地域見守り調査事業」を実施した。</p> <p>当該調査は管内消費者の動向が把握できるため、調査結果を組合員、商業者で共有し、今後の事業展開の参考にすることとした。また、行政、金融機関等にも配付し情報提供した。</p>	<p><b>I. 経営発達支援事業の内容</b></p> <p><b>1. 地域の経済動向調査に関すること</b></p> <p>1) 評価</p> <table border="1" data-bbox="810 862 1385 1102"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>提供数</td> <td>450</td> <td>120</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>ホームページ掲載</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>セミナー等実施数</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>D</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 成果</p> <p>・原子力発電所関連の需要低下による販路開拓、営業力強化が喫緊の課題となっていることに加え、事業承継についても課題として感じる事業者が増えてきたことが判明した。</p> <p>しかし、これに対応するセミナー開催には至らなかった（個別相談で対応した）。</p> <p>3) 課題</p> <p>・経営指導員2名（職員5名）体制でマンパワー不足は否めなく、調査結果等を管内小規模事業者にくまなく提供することは難しい。</p>		目標	実績	評価	提供数	450	120	D	ホームページ掲載	1	0	D	セミナー等実施数	1	0	D
	目標	実績	評価														
提供数	450	120	D														
ホームページ掲載	1	0	D														
セミナー等実施数	1	0	D														

実施内容	評価・成果・課題																												
<p><b>2. 経営状況の分析に関すること【指針①】</b></p> <p>1) 経営指導員が巡回により事業者の現状を把握、分析した。</p> <p>2) 経営研修会等により、経営課題への気づきを与える取組を行った。 ・経営研修会6回、部会等での取組み5回</p> <p>3) 経営分析セミナーの開催には至らなかったが、補助金申請、金融支援に際して事業者の経営分析を行った他、事業計画策定への誘導に取り組んだ。</p>	<p><b>2. 経営状況の分析に関すること</b></p> <p>1) 評価</p> <table border="1" data-bbox="807 383 1382 848"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巡回件数</td> <td>※800</td> <td>750</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>気づきを促す取組み回数</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>経営分析セミナー開催</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>経営分析事業者数</td> <td>4</td> <td>11</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>経営分析専門家派遣</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>事業計画策定への誘導</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table> <p>※指導員1人あたり400件(2名)</p> <p>2) 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金申請が契機ではあるものの、前年度に引き続き多くの事業者が経営分析に取り組み、その重要性を理解してもらうことができた。</li> <li>・「日々の事業の中ではなかなか取り組めない、非常に勉強になった」との意見が多く寄せられた。</li> </ul> <p>3) 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全てが、補助金申請に係る経営分析であり、依然として商工会、経営指導員が主体的に経営分析を働きかける取組には至っていない。</li> </ul>		目標	実績	評価	巡回件数	※800	750	B	気づきを促す取組み回数	10	11	A	経営分析セミナー開催	1	0	D	経営分析事業者数	4	11	A	経営分析専門家派遣	1	0	D	事業計画策定への誘導	2	10	A
	目標	実績	評価																										
巡回件数	※800	750	B																										
気づきを促す取組み回数	10	11	A																										
経営分析セミナー開催	1	0	D																										
経営分析事業者数	4	11	A																										
経営分析専門家派遣	1	0	D																										
事業計画策定への誘導	2	10	A																										
<p><b>3. 事業計画策定支援に関すること【指針②】</b></p> <p>1) 事業計画策定セミナーを実施した。 ・2回開催、10者が参加</p> <p>2) 創業者(サービス業)1者に対し、事業計画策定支援を実施した。</p>	<p><b>3. 事業計画策定支援に関すること</b></p> <p>1) 評価</p> <table border="1" data-bbox="807 1805 1382 2018"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業計画セミナー開催</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>事業計画策定事業者数</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>		目標	実績	評価	事業計画セミナー開催	1	2	A	事業計画策定事業者数	10	10	A																
	目標	実績	評価																										
事業計画セミナー開催	1	2	A																										
事業計画策定事業者数	10	10	A																										

実施内容	評価・成果・課題							
<p>3) 4者について事業承継支援を実施した他、内3者については専門家派遣を実施した。</p>	創業支援 (事業化に至った者)	2	1	C				
	事業承継支援数	1	4	A				
	上記に係る専門家派遣	3	3	A				
<p>4. 事業計画策定後の実施支援に関すること 【指針②】</p> <p>1) 計画策定事業所へ定期巡回(四半期に一度以上)を実施した。補助金制度、融資制度等の施策情報を提供し計画実施を支援した。</p> <p>2) より高度、専門的な指導が必要な場合は専門家派遣を実施した。</p>	<p>2) 成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナーについては事業者より事業計画策定の重要性が理解できた、との感想が得られた。</li> <li>・小規模事業者持続化補助金の活用と連動させて取り組むことができた。スムーズな計画策定が可能となった。</li> <li>・調査により、事業承継の課題把握に至った事業者について事業承継計画策定支援、専門家派遣を実施した。</li> </ul> <p>3) 課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営分析同様、殆どが補助金申請に係るものとなっている。</li> <li>・取り組みにより事業計画策定の意義、必要性は認識いただけたものの、事業者は日々の事業に忙殺されており、策定へのハードルは高い。</li> </ul>							
	<p>4. 事業計画策定後の実施支援に関すること</p> <p>1) 評 価</p> <table border="1" data-bbox="810 1769 1385 1921"> <thead> <tr> <th></th> <th>目 標</th> <th>実 績</th> <th>評 価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画策定先への定期巡回数</td> <td>40</td> <td>95</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1事業所あたり年4回実施で目標設定</p>		目 標	実 績	評 価	計画策定先への定期巡回数	40	95
	目 標	実 績	評 価					
計画策定先への定期巡回数	40	95	A					

実施内容	評価・成果・課題																								
<p>・実施事業者数 1者に対し計4回</p> <p><b>5. 需要動向調査に関すること【指針③】</b></p> <p>※未実施</p> <p><b>6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】</b></p> <p>1) 地域特産品を商品化する事業所について、町外、県外への販路開拓支援として各種展示会への出展を働きかけ、「売れる商品」となるかの感触を確認した他、バイヤー、消費者からの意見を伺い、更なる承認のブラッシュアップに努めた。</p> <p>・第40回 石川の農林漁業まつり／金沢市 (平30年10月20日～21日)</p>	<p>2) 成果</p> <p>・フォロー中の事業者10者が、小規模事業者持続化補助金(平成29年度補正)に申請、うち7者が採択された。</p> <p>3) 課題</p> <p>・計画当初より懸念されていたが、事業計画相談が重なると指導員2名では事業者の多様な相談に対応しきれない面が出ている。</p> <p>・また、補助金採択者の計画実施支援が中心となっている。</p> <p><b>5. 需要動向調査に関すること</b></p> <p>1) 評価</p> <table border="1" data-bbox="810 1055 1390 1173"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査支援事業所数</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>D</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 課題</p> <p>・商工会、指導員だけで進めるには困難であった。顧客へのアンケート調査について、商店会、各種組合と連携し実施するなど取り組みについて再検討する必要がある。</p> <p><b>6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること</b></p> <p>1) 評価</p> <table border="1" data-bbox="810 1727 1390 2020"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>販路開拓支援事業者数</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>新商品開発支援事業者数</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>商談会等参加支援事業者数</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>A</td> </tr> </tbody> </table>		目標	実績	評価	調査支援事業所数	5	0	D		目標	実績	評価	販路開拓支援事業者数	2	1	C	新商品開発支援事業者数	2	1	C	商談会等参加支援事業者数	2	2	A
	目標	実績	評価																						
調査支援事業所数	5	0	D																						
	目標	実績	評価																						
販路開拓支援事業者数	2	1	C																						
新商品開発支援事業者数	2	1	C																						
商談会等参加支援事業者数	2	2	A																						

実施内容	評価・成果・課題																			
<p>出展 1者</p> <p>・ニッポン全国物産展2018／東京 (平成30年11月16日～18日)</p> <p>出展 1者</p> <p>2) 新商品開発による需要開拓に取り組む事業者1者に対し、専門家派遣を実施し、商品のブラッシュアップ支援を実施した。</p> <p>3) 小規模事業者持続化補助金、IT補助金等の施策を活用し、5者に対してホームページ作成支援を実施した。</p> <p>4) 商品開発、販路開拓に取り組む事業者に対して補助金制度等の施策情報の提供、及び支援を行った。</p> <p><b>II. 地域経済の活性化に資する取組</b></p> <p>1) 志賀町祭「富来大漁起舟祭(2月)」において、模擬店スペースにて、事業者1者が地域産品を活用した商品の販売、PRを実施した。</p> <p>2) 志賀町、志賀町商業振興協同組合(志賀スタンプ会)と連携し、志賀町より出産祝金、入学祝金として支給される志賀スタンプ会商品券に係る事業について管内事業者に広く紹介した。また、当該事業により町内消費喚起を図った。</p>	<table border="1"> <tr> <td>HP作成支援事業者数</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>上記に係る専門家派遣</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>上記支援による商談成約件数</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>D</td> </tr> </table>	HP作成支援事業者数	3	5	A	上記に係る専門家派遣	2	1	C	上記支援による商談成約件数	1	0	D							
HP作成支援事業者数	3	5	A																	
上記に係る専門家派遣	2	1	C																	
上記支援による商談成約件数	1	0	D																	
	<p>2) 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出展事業者については、地域特産品を活用した商品の販路開拓、売上向上に繋げることが出来た。</li> <li>原子力発電所関連の需要が低下する中、サービス関連事業者が新たにホームページを作成し、新規顧客開拓に結び付けることができた。</li> </ul> <p>3) 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>展示会への参加について、事業者の同行が伴う場合(特に県外開催)、参加できる事業者がかなり限られてしまう。商品搬送で出展できるものについては積極的に出展を働きかけていく。</li> <li>また、日々の仕事が忙しいことに加え、人手不足により、参加できる事業者は限られており、固定化しつつある。</li> </ul> <p><b>II. 地域経済の活性化に資する取組</b></p> <p>1) 評価</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イベントでの出品事業者数</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>新サービス展開支援事業者数</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>志賀スタンプ会加盟店増加※</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>D</td> </tr> </tbody> </table> <p>※志賀スタンプ会との連携による</p>					目標	実績	評価	イベントでの出品事業者数	2	1	C	新サービス展開支援事業者数	1	0	D	志賀スタンプ会加盟店増加※	2	0	D
	目標	実績	評価																	
イベントでの出品事業者数	2	1	C																	
新サービス展開支援事業者数	1	0	D																	
志賀スタンプ会加盟店増加※	2	0	D																	

実施内容	評価・成果・課題
<p>Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援能力向上のための取組</p> <p>1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること</p> <p>1) 各種会議に参加し情報交換等を行った他、研修会を受講し支援能力向上に努めた。</p> <p>2) 本会金融審査委員会において、管内3金融機関支店長と管内融資動向、及び事業者の景況について情報交換を行った。</p>	<p>2) 成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントでの商品販売については、完売するなど好評で、事業者、商品のPRに繋がったことは勿論、来場者（若い世代）に「このようなものが志賀町にあるのか」という気付きを与えることが出来た。</li> <li>・志賀町の祝金事業による商品券支給は、1,325万円となり、消費低迷に苦しむ事業者への支援に繋がった。</li> </ul> <p>3) 課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政、組合との連携は取れつつあるが、まだまだ事業者を巻き込み地域経済活性化にまで波及させる取り組みには至っていない。</li> </ul> <p>Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援能力向上のための取組</p> <p>1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること</p> <p>1) 評 価：B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね計画通りの取り組みができた。</li> </ul> <p>2) 成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会、経営指導員とは違った視点での支援をしている場面もあることが情報交換により得られ、支援時に参考、活かすことができた。</li> <li>・事業承継支援については、「石川県事業承継引継ぎ支援センター」と連携し支援することができた。</li> </ul> <p>3) 課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多種多様な施策がある中で他支援機関との連</li> </ul>

実施内容	評価・成果・課題
<p data-bbox="209 488 767 517">2. 経営指導員等の資質向上等に関すること</p> <p data-bbox="204 584 783 707">1) 経営指導員各々が支援する案件について随時情報共有し、ミーティングを実施、支援能力向上に努めた。</p> <p data-bbox="204 775 783 947">2) 専門家派遣時をOJTの場として捉え、派遣後、指導員間でミーティングを実施し専門家の指導法について情報共有を図り支援能力向上に努めた。</p> <p data-bbox="204 1014 783 1093">3) 指導員2名がそれぞれ中小企業大学校（東京校）での研修を受講し、支援能力向上に努めた。</p>	<p data-bbox="810 248 1393 371">携は極めて重要だが、一方で商工会、経営指導員としての存在感をどのように発揮していくか今後の課題である。</p> <p data-bbox="815 488 1374 517">2. 経営指導員等の資質向上等に関すること</p> <p data-bbox="815 584 991 613">1) 評価：B</p> <p data-bbox="810 629 1393 801">・経営指導員間では支援情報の共有、支援能力向上への取り組みは出来ているが、指導内容の書面化、ファイリング、組織全体としての情報共有は図られていない。</p> <p data-bbox="815 869 943 898">2) 成果</p> <p data-bbox="810 920 1393 1043">・経営指導員間で情報共有が図られたことで、一方の指導員が不在であってもタイムリー、且つ切れ間なく支援ができるようになっている。</p> <p data-bbox="810 1111 1393 1189">・経営指導員1名について経営支援マネージャーの資格認定を受けることができた。</p> <p data-bbox="815 1256 943 1285">3) 課題</p> <p data-bbox="810 1301 1393 1379">・経営指導員2名体制であるので、補助員等による支援の場でのサポート体制確立が必要。</p>